発行日: 令和3年1月1日 上 1 ス 発行: 屋代地区土地区画 第 6 号

計画の早期実現に注力してまい

ました。準備会は、

今後も本開発

皆さんが面会し、意見交換を行い

知し、

開発計画は「市の将来を築く事業で、まずは

第 りますので、ご理解とご協力をお

地権者の皆様へ

新たな局面を迎えるにあたり

動となりました。
緊急事態宣言の自粛措置が明けた六月から本格始緊急事態宣言の自粛措置が明けた六月から本格始コロナ禍の影響が渦巻く中、昨年の準備会の活動は、地権者の皆様、あけましておめでとうございます。

の先行方針を説明させていただきました。議を重ね、十月初旬の「地権者説明会」で基盤整備以来、約九月までに役員会を六回開催して市と協

を見せず高止まりで推移し、経済への影響が懸念さしかしながら新型コロナウィルスは収束の気配

れる状況です。

を避け、本年も健やかにお過ごしただくようお祈り地権者の皆様におかれましては、引き続き「三密」

申し上げます。

なお、新たに就任された小川市長と準備会役員の

新市長と面会

市政刷新とともに

行われました。めてとなる準備会役員(五名)と小川市長の面談がめてとなる準備会役員(五名)と小川市長の面談が十一月二十七日(金)、千曲市役所で、選挙後初

「市の将来を築く事業」であること、「地権者の期準備会の林会長からは、これまでの経過とともに、

整備の重要性に多くを重ねた」こと、「基盤

待を踏まえ、市と検討

の地権者も賛同」して

いることなどを説明

力を求めました。し、計画への一層の協

小川市長は、基盤整

備の重要性は十分承

きました。情報公開から進めたい」と、一定の理解を示して頂

説明会延期

説明会は市民向け「情報公開」後に

十月の地権者説明会で実施を予告した市道一重十月の地権者説明会で実施を予告した市道一重

備を進めていきます。されました。年明け後に速やかに開催する予定で準で、開発計画の情報公開後に実施を」と、方針が示で、別発計画の情報公開後に実施を」と、方針が示

る実務は建設課で着々と進めています。なお道路の詳細な設計など、本年度予定されてい



も本開発計画に対する関心は高く、一般質問や委員令和二年七月に改選となりました千曲市議会で



会などで活発な質疑が行われています。

弁の一部をご紹介します。(要旨のみ・質問者順)十二月定例会で行われた屋代地区開発の質疑、答

中村眞一議員「基本施策と情報公開について」

将来の税収や雇用対策としてもぜひ推進を』『屋代地区開発は情報開示、市民への説明もあるが、

小川市長答弁

『人口減少や高齢社会が進展し地方自治体は知恵『人口減少や高齢社会が進展し地方自治体は知恵

部修正などは必要であると考えます。

込める税収は、住民サービスの向上に直接寄与する業団地」、そして今後事業化が予定される「八幡東産団地」、そして今後事業化が予定される「八幡東産現在開発の検討が進む屋代地区を始め、「雨宮産業

まいります。』
情報共有を踏まえて、引き続き企業誘致を強化して出は、当市の中心施策となり得ますので、市民との出は、当市の中心施策となり得ますので、市民との出し、当市の中心施策となり得ますので、市民との

ものと考えます。

宮下繁明議員「屋代地区大規模開発について」

と判断した場合は?』『屋代地区開発の現状と計画が予定通り進まない

内田副市長答弁

『本年三月以降も複数の事業者と情報交換を進めいりますが、様々な課題に対処するために、計画のりません。

情報公開について

小川市長が選挙公約に掲げた「屋代地区開発の情報公開」は、一月の市報とともに「折り込みチラシ」を全戸配布することで、進めてまいります。既におき、不明な点などございましたらお気軽にお問いただわせください。

編集後記

からの復興、新型コロナウィルスの歴史的パンデミック、そして市長、市議会選挙

と激動の年でした。

くお願いします。

令和2年の千曲市は、台風19号災害

緊急事態宣言の自粛期間中は、地権者の皆様と会議が開けず、悶々とした日々

でしたが、読み重ねた報告書等から、大き

こうした状況ではありますが、確実に 計画は進展しています。引き続きよろし

なヒントを見つけたこともありました。

ムページ等での公開も進めてまいります。なお、今後も情報の開示に努めるとともに、ホー

『まちづくりニュース』の内容やご意見・ご要 望などございましたら下記までお尋ねくださ

事務局連絡先 千曲市役所建設部地域開発推進室 開発推進係

Tel:026-273-1111 内線 3243、3244 担当:稲玉修治 篠原哲哉 伊藤孝雄

